

令和8年3月25日  
小田原市立報徳幼稚園  
園長 岩田 京子



## もうすぐ 年長組！



春のやわらかな日差しと共に、今年度も終わりの時期を迎えました。この1年間で、子どもたちは心も体も大きく成長しました。入園当初は不安そうな表情を見せていた子どもも、今では友達と笑顔で遊び、さまざまな活動に自信をもって取り組む姿が見られるようになりました。友達と関わる中で、嬉しい気持ちや楽しい気持ちを共有したり、ときには思いがぶつかり合う経験をしたりしながら、相手の気持ちを考える大切さも少しずつ学んできました。

4月からは、子どもたちは一つお兄さん・お姉さんになり、新しいクラスでの生活が始まります。これまでの園生活の中で積み重ねてきた経験が、きっと子どもたちの自信となり、新しい環境の中でも力を発揮してくれることと思います。

保護者の皆さまには、この1年間、温かいご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。子どもたちの成長を共に喜び合えたことを大変嬉しく思います。これからも子どもたちが安心してのびのびと過ごせるよう、職員一同見守っていきたいと思います。

### 【第3学期もたくさん遊びました】

第3学期は、これまで楽しんでできた遊びを子どもたち自身が工夫しながら発展させ、主体的に取り組む姿が多く見られました。ほし組と一緒に過ごす複式クラスでは、さまざまな遊びを通して交流を楽しむことができました。ほし組が遊び方を優しく教えてくれたり、「こうするとできるよ。」と声を掛けてくれたりする姿がたくさん見られました。ばら組の子どもたちもほし組の姿をよく見て真似をしながら遊びを広げたり、「こうしたらもっと楽しくなるよ。」とアイデアを出し合ったりする姿から、一人一人の成長を感じることができました。また、これまで続けてきた遊びを最後まで楽しみ、やりきる経験を通して、達成感や満足感を味わうことができたように思います。遊びを進める中で、「家の人にも遊んでほしい！」という気持ちが芽生え、新たに遊びに取り組む姿が見られました。



家の人を招待するために、メニューを考え直したり、看板をつくったりしていました。いよいよ招待の日、朝から張り切って準備をした子どもたち。家の人が入って来ると満面の笑みで、「いらっしゃいませ！」と、とても嬉しそうでした。保護者参加は、普段の園生活の様子を見ていただける貴重な機会となりました。ご参加いただき、ありがとうございました。

### 【城北中学校との交流】

城北中学校のお兄さん・お姉さんが手作りおもちゃをつくってくれ、一緒に活動する機会がありました。優しく声を掛けてもらいながらゲームを楽しみ、子どもたちにとって、とてもよい経験となりました。



### 【保育園との交流（桜井保育園・報徳保育園・保育園大空）】

保育園との交流では、ゲームやダンス、リレーなどを行いました。リレーでは混合チームをつくり、一生懸命走ったり、友だちを応援したりする姿が見られ、子どもたちの成長を感じることができました。



### 【未就園児との交流（豆まき）】

2月3日（火）未就園児と一緒に豆まきを行いました。優しい鬼たちは、ちびっ子たちが豆を投げても笑顔で逃げていました。



### 【いろいろな野菜を育てました】

にこにこ畑では、ジャガイモ、タマネギ、ソラマメ、スナップエンドウがすくすくと育っています。先日、ポップコーンの種まきもしました。子どもたちは水やりをしたり、生長の様子を観察したりしながら、野菜が育つ過程に興味をもっています。これからどのように大きくなっていくのか、収穫できる日を楽しみにしながら大切に育てていきたいと思ひます。



### 【布おもちゃで遊ぼう！】

2月5日（木）、ほし組が二世会観劇に出掛けた日に、ばら組は「布おもちゃで遊ぼう！」に参加しました。布おもちゃで遊ぶのは2回目でしたが、いろいろな布おもちゃや布絵本を手に取り、遊ぶ姿が見られました。



### 【雪が積もったよ！】

園庭に雪が積もり、子どもたちは大喜びでした。ふわふわの雪に触れながら「冷たい！」「きれい！」と目を輝かせていました。園庭では雪合戦をしたり、雪を丸めて雪だるまをついたり、外遊びを楽しみました。友達と協力して大きな雪だるまをつくる姿も見られ、笑顔がたくさんあふれていました。



### 【お別れ散歩】

3月2日（月）、年長、年少一緒にお別れ散歩に出掛け、尊徳記念館まで歩いて行きました。散歩では、異年齢でペアになり、手をつないで仲良く歩く姿が見られました。散歩の途中では、ウォークラリーを楽しみました。友だちと一緒に、『桜、小田急線、菜の花、二宮金次郎、水仙、鴨』を探し、笑顔いっぱいの時間を過ごすことができました。年長児にとっては園生活の思い出の一つとなり、年少児にとっても進級への期待が膨らむ、楽しい交流の時間となりました。もうすぐ卒園するほし組との大切な思い出が、またひとつ増えました。



## 【卒園式】

卒園式に参加し、ほし組の門出をお祝いしました。少し緊張した様子も見られましたが、ほし組の姿を真剣な表情で見つめ、静かに式に参加することができました。歌や言葉を通して、これまでたくさん遊んでもらったほし組への『ありがとう』の気持ちを伝えることができました。



## 【保護者の皆さまへ】

子どもたちの笑顔や笑い声に包まれながら過ごした日々は、私にとって何よりの宝物です。幼稚園で出会った一人一人の子どもたちが、これからも自分らしく歩み、たくさんの人に出会い、豊かな人生を歩いていくことを心から願っています。そして報徳幼稚園が、これからも子どもたちの笑顔あふれる場所であり続けますように。長い間、本当にありがとうございました。子どもたちが幼稚園で経験した遊びや友達との時間、心を動かした出来事の一つ一つが、きっとこれからの人生の力になっていくことでしょう。どうかこれからも、自分の“好き”や“やってみたい”という気持ちを大切に、大きく羽ばたいていってください。皆様との出会いに心から感謝し、これからのご多幸をお祈りして、最後のご挨拶といたします。 園長 岩田 京子

